



企画展

白瀬南極探検隊の 学術調査

展示期間

令和7年

7/23 **水** - 11/3 **月**



秋田県にかほ市教育委員会

白瀬南極探検隊記念館

明治45（1912）年1月16日、白瀬艦隊長率いる白瀬南極探検隊は、南極口ス海ホエール湾（鯨湾）に到着し上陸を果たしました。そして、明治45（1912）年1月28日、白瀬隊長ら5名の突進隊は2台の犬ぞりでホエール湾奥の大氷堤（南緯80度05分、西経156度37分）に到達し、その氷原に日章旗を立て、見渡す限りの一帯を「大和雪原（やまとゆきはら）」と命名、日本の領土とすることを宣言しました。

白瀬ら突進隊が南極の氷上を突進していたころ、ほかの隊員たちは沿岸隊を組織し、開南丸とともに東方を目指していました。突進隊も沿岸隊も、そして開南丸も皆、「学術調査」という共通の目的を持って行動していたのです。本企画展では、南極点を目指して日本を旅立ったはずの白瀬南極探検隊が、どのような経緯を経て南極探検の目的を「学術調査」に変えていったのかを振り返ります。また、「学術調査」の証として現代に残る貴重な資料も合わせて紹介します。



①



②



③



④



⑤

- ①大和雪原(南緯80度05分)に到達し日章旗を立てた白瀬隊
- ②「命令録 第二」白瀬南極探検隊記念館所蔵
- ③開南丸船上の隊員たち
- ④「オオトウゾクカモメのはく製」白瀬南極探検隊記念館所蔵
- ⑤「大隈湾採取の花こう岩」白瀬南極探検隊記念館所蔵



白瀬南極探検隊記念館

〒018-0302 秋田県にかほ市黒川字岩湯15-3

TEL.0184-38-3765

[ホームページ] <https://shirase-kinenkan.jp>

入館料：●一般／300円 ●小中学生／200円 幼児無料
 ●団体割引／20名以上 通常の100円引き
 ●障がい者割引／無料※受付にて手帳等をご提示ください。
 ●にかほ市内の小中学生は入館無料
 開館時間：午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
 休館日：月曜日・年末年始(12月29日から1月3日まで)
 ※月曜日が国民の休日の場合は、その次の平日が休館日となります。

記念館HP
QRコード



にかほ市
デジタル
ミュージアム

